

第4回 全国ヘリテージマネージャー大会

テーマ

歴史的建造物の 活用推進と法規制

運営 全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会

今日循環型社会において、歴史的建造物の積極的な有効活用は社会的なニーズとなっているにもかかわらず、現行法規が足枷となり、既存不適格となる歴史的建造物の多くが有効活用の道を閉ざされ、空き家化や解体滅失といった問題が深刻化している現状にあります。また、法適合のために保有価値を損なう改修が行われたり、法規の遡及を恐れ安全性の検証が不十分なままでの強引な活用に起因する弊害が社会問題化しています。これらの問題に対処するため、より有効で柔軟な法規制のあり方が望まれています。

平成26年4月1日国土交通省住宅局建築指導課長発信文書(技術的助言)により、建築基準法第3条第1項第3号の規定(建築基準法適用除外規定)の運用等についての緩和措置が講じられました。この「技術的助言」を活かして歴史的建造物の積極的で円滑な活用を推進しようとする取り組みが始まっています。

今回は、開催地大分県をはじめ各地の保存活用の取り組み・活動に学び、歴史的建造物の活用推進と法規制について議論します。



大会イメージ(昨年度より)

日時...平成28年10月22日(土)
10:00~12:00(CPD...2単位)
会場...別府市公会堂 大ホール
定員...300名(予定)



別府市公会堂外観

同時開催

[交流セッション]

ヘリテージマネージャー 交流セッション(パネル展示)

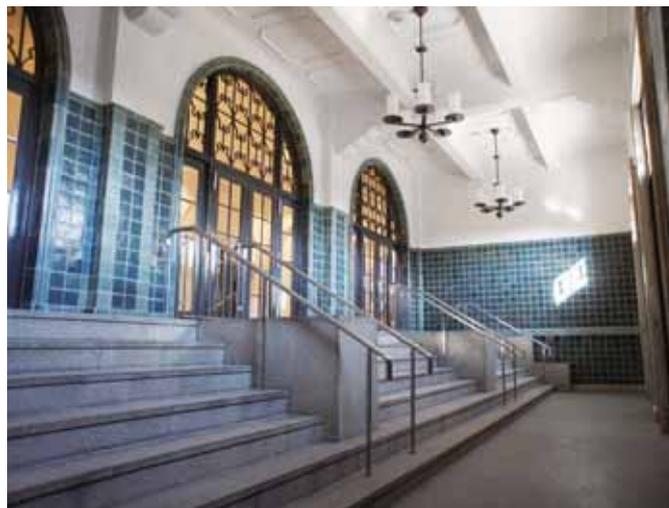
運営 大分県建築士会

別府市温泉街の一角に佇む「別府市公会堂」は、昭和3年に建てられ、現在も市民が集う公民館として活用されています。設計者の吉田鉄郎氏は、逓信省営繕課で東京・大阪の中央郵便局をはじめ、優れた近代建築を設計しました。

別府市指定文化財のこの建物は、ストックホルム市庁舎(ラグナル・エストベリ設計)の影響を受けているとされており、昨年度耐震改修や正面玄関の復元工事が完了しました。全国ヘリテージマネージャー大会と併せて、会場である別府市公会堂の改修前および改修工事の内容などのパネル展示を行います。

日時...平成28年10月22日(土) 9:30~13:00(CPD...対象外)

会場...別府市公会堂 第2会議室



別府市公会堂、復元された正面玄関



別府市公会堂 大ホール